

静岡市国際交流協会の催し



●『第38回静岡・ストックトン友好親善英語スピーチコンテスト』観覧者募集●

- ◆日時：3月12日(日) 12:30-
- ◆会場：静岡市清水産業・情報プラザ3階研修室
(清水区相生町6番17号)
- ◆内容：姉妹都市・米国ストックトン市との友好親善を目的とした英語のスピーチコンテストです。市内の中学生、高校生が日ごろの勉強の成果を発揮します。ぜひ応援に来てください。
- ◆問合せ：鈴木(清水支部)

●『異文化コミュニケーション体験フェア』運営委員募集●

- 今年10月に開催する「異文化コミュニケーション体験フェア」を一緒に盛り上げてくれる運営委員を募集します。
- ◆対象：●18歳以上で静岡市および市近郊に在住、在勤、在学(高校生は除く)の方
●運営委員会やそれ以外の担当事業の打ち合わせに参加できる方
 - ◆募集人数：10人程度
 - ◆イベント開催日：平成29年10月22日(日)
 - ◆条件：原則、毎月第2月曜日19:00-20:20に当協会会議室で開催される運営会議にご出席可能な方。
 - ◆申込み：申込用紙に必要事項をご記入の上、Fax、E-mailまたは直接当協会へお申込みください。申込用紙は当協会ウェブサイトからダウンロードできます。
 - ◆締切：定員になり次第、締め切ります。
 - ◆問合せ：石黒(本部)

●『平成29年度実践英語講座(前期)』受講者募集●

- ◆期間：平成29年4月～9月 全20回
- ◆会場：静岡市国際交流協会会議室(葵区追手町4-16)
- ◆内容：受講者のレベルに合わせ、聞く、話す、読む、書くの4つのスキルがバランスよく配分された包括的な実践英語講座です。レッスンは主にテキストブックによるコース学習と日常会話を並行して行います。
- ◆コース：

レベル1 (入門)	4月5日(水)～9月27日(水) ※8月を除く	10:00-11:30
レベル2 (初級)	4月11日(火)～9月12日(火) ※5/2, 8/8, 8/15を除く	10:00-11:30
レベル3 (中級)	4月10日(月)～9月11日(月) ※5/1, 8/14を除く	13:30-15:00
レベル4 (中上級)	4月13日(木)～9月14日(木) ※8/10, 8/17を除く	10:00-11:30
レベル5 (上級)	4月12日(水)～9月13日(水) ※8/9, 8/16を除く	13:30-15:00

※祝日はお休みです。

- ◆対象：どなたでも 各クラス15人(最少催行人数6人)
- ◆参加費：一般27,000円 会員25,000円(テキスト代別)
- ◆申込み：はがきに住所、氏名、年齢、電話番号(日中連絡可能な番号)、希望講座を記入し、お申込みください。当協会HPからもお申し込みいただけます。(多数抽選)
- ◆締切：3月23日(木)(必着)
- ◆問合せ：宮本(本部)

●『平成29年度生活者としての外国人のための日本語教室(4-6月期)』受講者募集●

- ◆期間：平成29年4月～6月土曜日 13:30-15:30 全10回
【4月】8日, 15日, 22日
【5月】13日, 20日, 27日
【6月】3日, 10日, 17日, 24日
- ◆会場：静岡市国際交流協会会議室(葵区追手町4-16)
- ◆内容：日常生活に必要な日本語を会話と読み書きの練習を通じて学びます。原則として、学習者と日本語サポーターのマンツーマンレッスンですが、グループレッスンの場合もあります。学期に1度、行動・体験を主体としたレッスンを予定しています。
- ◆教材費：1,000円(10回分)
- ◆対象：日本語能力がおおむね初級レベルの学習者
- ◆定員：10人程度
- ◆申込み：電話かE-mailでお申込みください。
- ◆締切：定員になり次第、締め切ります。
- ◆問合せ：宮本(本部)

お問い合わせ

- 🏠本部 Tel: 054-273-5931
- 🏠清水支部 Tel: 054-354-2009
- ✉E-mail same@samenet.jp
- 🌐ウェブサイト www.samenet.jp

Message board

メ ッ セ ー ジ ボ ー ド



◆多文化交流会◆

- ◆日 時／3月3日(金) 10:30-11:30
- ◆会 場／静岡中央子育て支援センター 4階 子育て交流サロン 多目的スペース(葵区呉服町2-1-1)
- ◆内 容／外国と日本、どんなところがちがうのかな?! たとえば食事・遊び・子育てなど、アメリカと中国の方が、支援センターにあそびに来ているいろいろなお話をさせていただきます。
- ◆講 師／・デイヴィット・ラインハート(デイヴ)さん
アメリカ出身、2014年4月から静岡市で国際交流員として活躍中。
・スルグリンさん
中国・内モンゴル出身、2013年4月から静岡市男女参画・多文化共生課で中国語相談員として活躍中。
- ◆対 象／未就園児の親子15組
- ◆申 込 み／電話・来所にて受付します。
- ◆主催・問合せ／静岡市静岡中央子育て支援センター
葵区呉服町2-1-1 札の辻ビル3、4階
Tel: 054-254-2287

◆通訳案内士養成講座(4月開講)説明会◆

英検準1級もしくはTOEIC750レベルで「民間外交官」として社会貢献をしたい方対象の講座です。

- ◆日 時／・3月4日(土)、18日(土) 10:30-12:00
・3月8日(水)、29日(水) 19:30-21:00
- ◆会 場／ENGLISHBOX
(葵区伝馬町18-8アミイチビル4F)
- ◆内 容／外国人観光客が急増する中、通訳案内士国家資格を取得して、民間外交官として「おもてなしの心を届けたい」という人が増えています。通訳ガイドや英語力のある人材が不足しているだけに、合格率の高い今がチャンスです。そこで、通訳案内士養成講座(4月開講)の説明会を開催します。
- ◆定 員／各回8名限定
- ◆参加費／3,000円のところ今回は無料!
- ◆申 込 み／電話またはメールにてお申し込み下さい。
- ◆主催・問合せ／ENGLISHBOX(イングリッシュボックス)
Tel: 054-205-9433
E-mail: yumi@englishbox.jp
HP: <http://www.englishbox.jp>

◆認定留学カウンセラーによる無料留学相談会◆

- ◆日 時／3月25日(土) 10:00-16:00
- ◆会 場／静岡市清水産業・情報プラザ
(清水区相生町6-17)
- ◆内 容／短期～長期語学留学、中学・高校進学留学、シニア留学等お気軽にご相談ください。
- ◆参加費／無料
- ◆主催・問合せ／Global Jam(担当:鈴木)
Tel: 090-2130-8414
E-mail: globaljam21@gmail.com

◆NPO法人VOIS 2017年4月期英語勉強会◆

VOISがこれまでの勉強会で培ってきた学習法や資料を基にした手作りの勉強会です。

2020年には静岡県にもオリンピック競技がやってきます。使える英語を目指して、仲間と一緒に勉強しましょう。

- ◆会 場／①②④⑤静岡市番町市民活動センター
(葵区一番町50)
③カフェ&スペースほとり
(三島市日の出町4-2 三嶋大社近く)

- ◆内 容／①通訳トレーニング 4月8日スタート!
②通訳基礎トレーニング 4月8日スタート!
③英語勉強会in三島 4月12日スタート!
④英検1級自主勉強会(入会随時OK)
⑤話すための英語チャレンジ塾(初中級対象)
参加随時OK 体験あり
- ◆申 込 み／希望勉強会名、お名前、ご連絡先を明記の上E-mailにてvoishp@yahoo.co.jpまでお申し込み下さい。日程、会費など詳しくはHPのVOISブログをご覧ください。
- ◆主催・問合せ／NPO法人VOIS
Tel: 054-263-4250(花木)
Tel: 090-6469-9470(鈴木)
HP: <http://vois-english.com/>

◆「第2回フランス語スピーチコンクール静岡」 出場者募集!(聴講自由)◆

2017年静岡市とカンヌ市は姉妹都市提携26周年を迎えます。両市のより活発な交流に向けた事業の一環として、フランス語スピーチコンクールが開催されます。

- ◆日 時／5月20日(土) 13:30-
- ◆会 場／MIRAIEリアン(葵区七間町12-4)
- ◆内 容／「私の好きなフランス語 人に教えたいフランス語」をテーマにした5分程度のスピーチ
- ◆参加資格／フランス語を一度習ったことがある方ならどなたでも(レベル不問・簡単な審査をする場合もあり)
- ◆参加費／2,000円
- ◆締 切／4月20日(木)
※コンクールの準備講座受講希望の方は3月1日(水)までにお申し込みください。
- ◆そ の 他／発表に関するきまり、スケジュール、審査方法等は出場者に別途お知らせします。
- ◆申 込 み／電話またはメールにてお申し込みください。
- ◆主催・問合せ／静岡日仏協会
フランス語学校 エスパス・エクラタン
Tel: 054-260-4613
E-mail: espace@eclatant.net

◆平成29年度内閣府青年国際交流事業 参加青年(静岡県候補者)募集◆

内閣府青年国際交流事業は、世界各国の青年との交流を通じて、相互理解と友好を深め、広い国際的視野を養う機会を提供し、社会の様々な分野で活躍できる青年の育成を目指しています。

- ◆内 容／国際青年育成交流事業、日本・韓国青年親善交流事業、「東南アジア青年の船」事業、次世代グローバルリーダー事業、地域課題対応人材育成事業の5事業
- ◆応募方法／内閣府が定める各事業の応募要領に基づく提出書類(参加申込書、作文及び健康診断書)を、静岡県教育委員会社会教育課に、直接ご郵送ください。
送付先: 〒420-8601 葵区追手町9-6
静岡県教育委員会社会教育課
Tel: 054-221-3312
- ◆締 切／3月13日(月)必着
- ◆そ の 他／参加申込書や必要書類の様式については、内閣府のホームページから取得してください。
HP: <http://www.cao.go.jp/koryu/>
- ◆主催・問合せ／内閣府 青年国際交流担当室
Tel: 03-6257-1434(月～金 9:30-18:15)

事業報告 『JENESYS2016 水原市青年訪日事業』

当協会は、このほど外務省の対日理解促進交流プログラム『JENESYS2016』を受託し、1月10日から19日までの10日間、韓国・水原市の青年の招へいを行いました。当事業は、日本とアジア大洋州の各国・地域から、対外発信力を有し将来を担う人材を派遣・招へいするもので、政治経済や社会、文化、歴史、外交政策等における日本への理解を図ることや、SNS等で積極的に日本の魅力を発信してもらうことにより、日本の外交基盤を拡充することを目的としています。2013年より行っている事業ですが、今回は応募者90余名の中から、高校生10名、大学生15名が選ばれ、「静岡の地場産業や産物についての理解を深める」をテーマに、静岡市内のいちご農家や製茶工場、由比漁港を見学したり、富士宮で酪農体験をしたりしました。また、常葉大学学生とのディスカッションや静岡県立駿河総合高校での部活体験、1泊2日のホームステイを行い、市民との交流を深めました。



常葉大学学生と交流

****参加者からいただいたご感想****

今回の研修に参加して印象に残ったのは、日本文化と日本人の静かさです。清見寺をはじめいろいろなお寺や名所を見学しましたが、日本文化は韓国文化とある面から見ればとても似ているようで、少し違うと感じました。訪問した場所はどこも観光地であることにとどまらず、昔ながらの伝統を今に残していました。どこへ行っても静かで、マナーを守る日本人の生活スタイルに感動しつつ、自分自身を反省したりもしました。朝鮮通信使に関するレクチャーでは、韓国と日本の間にあるネガティブな問題を感情だけを物差しにして無条件



静岡県立駿河総合高校で生け花体験

に批判するのではなく、歴史の流れから大局的に見て、地道かつ友好的な交流が続けていくことが必要だとあらためて感じました。水原市青年訪日事業への参加が今後私にどんな影響をもたらすのか分かりませんが、訪日の前後で私自身が変わったのは確かです。出発の前の晩、不安で眠れぬ夜を過ごしたのは杞憂でした。むしろ9泊10日の間に体験したこと、感じたことを忘れてしまわないかという新たな心配ができたほど、今回の静岡での滞在はこの冬休み一番の忘れられない、忘れたくない記憶として深く心に刻まれました。

ホストファミリーからいただいたご感想

なかなか外国には行けないので、日本にいながらにして外国を感じたいと思い、ホストファミリーに応募しました。これまで、アメリカやオーストラリアの学生を受け入れたことはありますが、韓国の学生は初めてでした。娘と年代代の女子高生をお招きし、これまで近くて遠かった韓国がぐっと近くなりました。ニュースでいろいろな問題を聞きますが、それはそれ。夫や娘とアニメや漫画の話で盛り上がりたり、日本と韓国の女子高生オシャレ事情について話がはずんだりして、個人同士がつながることの凄さを実感しました。良い機会をいただき、ありがとうございました。また機会があれば、ホストファミリーとして学生を受け入れたいと思います。



ホストファミリー対面式

<日程>

- 1/10 (火) 静岡空港に到着、着後オリエンテーション
- 1/11 (水) 静岡市の概要説明、小柳津清一商店・玉露の里見学
- 1/12 (木) 日本平・久能山東照宮訪問、いちご狩り、登呂遺跡見学
- 1/13 (金) 由比漁港・ホテイフーズ富士川工場見学、桜エビを使った調理実習、静岡県立駿河総合高校で部活動体験(生け花、和太鼓)
- 1/14 (土) ホストファミリー対面式・終日ホームステイ
- 1/15 (日) 午前中ホームステイ、午後田貫湖ふれあい自然塾へ
- 1/16 (月) 富士ミルクランドで酪農体験、富士宮本宮浅間大社訪問、白糸の滝見学
- 1/17 (火) 常葉大学訪問・学生と討論会 興津坐漁荘・清見寺訪問、朝鮮通信使についてレクチャー
- 1/18 (水) アクションプラン作成、アクションプラン報告会、歓送会
- 1/19 (木) 静岡市長表敬訪問、静岡空港より帰国の途に

1日(水)	外国語講座(初級英語)
2日(木)	外国語講座(上級英語、気軽にスペイン語とペルーのお話、初級スペイン語会話)
3日(金)	英語でカフェトーク(於：すずとらカフェ)
4日(土)	臨時フィリピン大使館、外国人住民のための生活相談会
5日(日)	閉館
6日(月)	外国語講座(中上級英語)
7日(火)	
8日(水)	外国語講座(初級英語)
9日(木)	外国語講座(上級英語、気軽にスペイン語とペルーのお話)
10日(金)	
11日(土)	生活者としての外国人のための日本語教室、外国人のための防災セミナー
12日(日)	第38回静岡・ストックトン友好親善英語スピーチコンテスト(於：静岡市清水産業・情報プラザ)
13日(月)	外国語講座(中上級英語)
14日(火)	
15日(水)	
16日(木)	外国語講座(初級スペイン語会話、気軽にスペイン語とペルーのお話)
17日(金)	
18日(土)	閉館
19日(日)	閉館
20日(祝)	閉館
21日(火)	
22日(水)	
23日(木)	国際交流関係団体連絡会議(於：静岡市役所清水庁舎)
24日(金)	
25日(土)	閉館
26日(日)	閉館
27日(月)	
28日(火)	
29日(水)	
30日(木)	
31日(金)	

イベント内容は、諸事情により予告なく変更する場合がございますので、ご了承下さい。



外国語相談員勤務日

曜日	地区	時間	言語
月	清水	8:30~17:15	ポルトガル語
火	静岡	13:00~17:00	フィリピン語
	清水	8:30~17:15	ポルトガル語
水	清水	8:30~11:30	フィリピン語
木	静岡	10:00~15:00	ポルトガル語
		13:00~17:00	中国語
	清水	9:00~17:00	スペイン語
		13:00~16:00	中国語
金	清水	8:30~12:00	ポルトガル語

英語は本部・支部ともに随時、スペイン語は本部のみ随時受け付けています。都合により勤務日が変わる場合がございます。詳細については事務局までお問い合わせ下さい。



静岡市外国人住民数

平成29年1月31日現在

国	籍	計	前月比	国	籍	計	前月比
1	中国	2,058	-16	18	カナダ	30	1
2	韓国・朝鮮	1,483	1	18	ロシア	30	1
3	フィリピン	1,201	11	20	フランス	28	0
4	ベトナム	589	1	21	オーストラリア	20	-2
5	ブラジル	587	9	22	マレーシア	19	-1
6	ネパール	475	-5	23	ボリビア	18	0
7	ミャンマー	386	-8	24	モンゴル	16	0
8	インドネシア	353	0	25	ルーマニア	15	-1
9	米国	181	0	26	ナイジェリア	13	0
10	タイ	151	1	26	アルゼンチン	13	0
11	スリランカ	138	-2		その他	168	-1
12	台湾	123	0		静岡市の外国人住民総数	8,417	-19
13	ペルー	115	-2		静岡市の人口に占める外国人住民の割合		1.20%
14	バングラデシュ	80	-5		全国の外国人登録者数(平成27年末現在)	2,232,189	
15	パキスタン	46	0		全国の人口に占める外国人住民の割合		1.67%
16	英国	44	-1				
17	インド	37	0				

静岡市国際交流協会(SAME) Shizuoka City Association for Multicultural Exchange

E-mail same@samenet.jp

協会Webサイト..... www.samenet.jp

動画サイト..... www.youtube.com/user/samewebtv

Facebook www.facebook.com/welcometoSAME



本部
〒420-0853
静岡市葵区追手町4-16
(旧青葉小学校)
TEL 054-273-5931
FAX 054-273-6474

清水支部
〒424-8701
静岡市清水区旭町6-8
静岡市役所清水庁舎2F
TEL 054-354-2009
FAX 054-352-0334



スタッフだより

先日、SEKAI NO OWARIのドーム・アリーナツアー、ナゴヤドーム公演に足を運んだ。会場に一步足を踏み入れた途端、視界に映る巨大樹のステージ、そして円形の会場を埋め尽くすオーディエンスが、彼らの世界観と、多くの人を引き付けるその魅力を現しているようだった。動物たちの会話と彼らの演奏が交互に行われ進行していった今回のライブは、何か一つのミュージカルを鑑賞したような気持ちにさせてくれるものであった。近年彼らはアメリカやアジアなど活動の拠点を海外にも向け、高い評価を得ている。よく世間で言われている事だが、“音楽に国境はない”。どんな言語を話そうが、どこに住んでいるかが、我々は素晴らしい音楽を聴いたり、芸術を観た時ひとりの“人間”として言葉では言い表せない感動をおぼえ、そこに一体感が生まれる。このような素直な気持ちこそ我々が目指す『多文化共生』の根源ではないだろうか。数多くいる日本のミュージシャンの中でも一線を画して独自の世界観とエンターテインメントを追求し続けている彼らをこれからもファンとして応援していきたい。(AYU)